

3. DX基本方針

- DXミッション及び全体像
- DXビジョン

3-1 DXミッション及び全体像

将来都市像	JUMP UP もおか ～だれもが“わくわく”するまち～	【真岡市総合計画2020-2024】
重点プロジェクト	<ul style="list-style-type: none">・ こどもの元気な成長プロジェクト・ 若い世代・子育て応援プロジェクト・ いつでも安心な暮らし実現プロジェクト・ とちぎをリードする産業プロジェクト・ まちの活力再生・魅力創出プロジェクト	
DXミッション	デジタル技術の活用によりアナログの価値を高め新たな価値を全ての市民及び関係者に継続的に届け誰一人取り残さない やさしい都市(まち)の実現	【真岡市DX戦略計画】
DXビジョン	<h2>「ハイフレックス市役所」</h2> <ul style="list-style-type: none">・ ハイフレックスで住みやすい真岡市・利用しやすい市役所を創出－選ばれる都市もおか－・ 高齢者などのデジタルデバイド対策と若者のデジタルネイティブに対応する・ 一人一人のニーズにあったアナログサービス・デジタルサービスの提供・ 誰もが幸せになるための新たな価値の創出・ 市役所における組織風土の変革・BPR・働き方改革の継続的な取組	
基本戦略	<ul style="list-style-type: none">・ 地域DX・ 行政DX	
戦術	基本戦略に基づき具体的な取組を計画・実行する。	

※ハイフレックスとはHybrid-Flexibleの略で、行政サービス利用者がデジタルとアナログを自由に選択できる状態を指す

DXビジョン「ハイフレックス市役所」

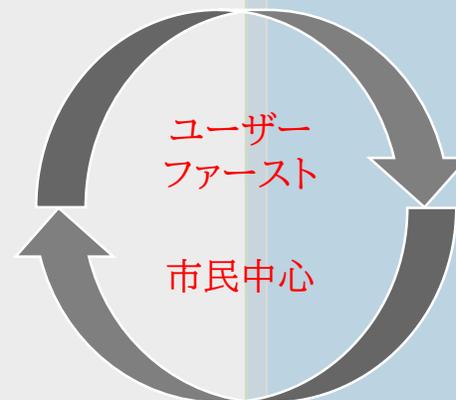
デジタル技術の活用によりアナログの価値を高め、真岡市の魅力を最大化させるため、アナログとデジタルを融合させることで市民・職員をはじめ関わる全ての関係者に優しい「ハイフレックス市役所」を目指します。

市民が選択できる

アナログ-Analog

- デジタルが苦手な高齢者にも、きめ細やかなサービスを提供
- 職員は、より創造的な業務に従事し、人が持つ価値を最大化

対面サービスの質・満足度の向上
誰一人取り残さない



デジタル-Digital

- デジタル手続きを希望する働く世代に対応
- 市民が負っている移動・時間・手間の削減
- 手続きしやすい、待たせない身近な市役所
- 人口減少時代における行政サービスの維持

「来なくてすむ市役所」の実現
「24時間オープン市役所」の実現

ハイフレックスで住みやすい真岡市・利用しやすい市役所を創出－選ばれる都市(まち)もおか－

高齢者などのデジタルデバインド対策と若者のデジタルネイティブに対応する

一人一人のニーズにあったアナログサービス・デジタルサービスを提供する

誰もが幸せになるための新たな価値の創出

そのために市役所の組織風土の変革・BPR・働き方改革を継続的に取り組む

4. 基本戦略

- 基本戦略 1 : 地域DX
- 基本戦略 2 : 行政DX

4-1 基本戦略1:地域DX

真岡市は、先人が築いた活力ある工業と日本一の「いちご」等の農業、文化遺産や豊かな自然を生かした計画的な都市づくりを推進し、人、自然、産業が調和する都市を目指すとともに、「真岡に生まれ、育ち、学び、働き、本当に住んでよかった、移り住んでよかった」と実感できる安らぎと潤いに満ちたまちの実現を目指しています。

このまちづくりの方向を継承するとともに、若い世代を中心に、すべての人が「真岡に住みたい」「真岡で働きたい」「真岡で子育てしたい」と、もっと思えるまちであるため、そして“わくわく”とした気持ちで未来を描けるまちを実現するため、官民連携の取組を強化し、市民がデジタルを活用して市政により参加し、市民と行政が対話して地域の課題解決を目指す仕組みづくりの整備に取り組めます。

また、オープンデータの活用による新たな価値創造を推進します。



戦術

- 真岡市プラットフォーム
- オープンデータの活用

4-2 基本戦略2:行政DX

これからの行政は、人口減少・少子高齢化により、業務のより一層のスリム化が迫られる一方、地域課題の複雑化や災害対策・対応などで業務が増大しています。

このような中でも、自治体は職員数の減少など限られた経営資源で、人口減少に伴う社会構造の変化や市民ニーズの多様化に適切に対応する必要があります。

そこで、DXの推進により人的資源を市民への直接サービスや職員でなければできない政策立案等に注力することで、市民に対して最大の価値・サービスを提供し、行政事務のスリム化、業務のデジタル化を進め効率的な自治体運営を実現します。

また、セキュリティ対策を施したうえで、いつでも、どこでも、誰でも、簡単に行政サービスが利用できる仕組みづくりを推進します。



戦術

- 来させない・待たせない・書かせない市役所の実現
- クラウド化の推進～情報システムの標準化・共通化～
- 市役所スリム化！宣言～BPR～
- 「伝えている」から「伝わる」へ～広報DX～
- デジタルで自動化！～AI・RPAの推進～
- どこでも働ける！～テレワークの推進～
- 電子決裁導入の検討
- ペーパーレス会議の推進
- データ活用によるEBPMの推進
- 情報資産守ります！宣言
- 職員スキルアップ！宣言